

概 要 版

ひとが生きる

みらい 尾花沢

しあわせ プラン

第7次尾花沢市総合振興計画

令和3(2021) ▶ 12(2030)年度

山形県尾花沢市



このまちでともに **生きる**
しあわせな **時** を刻むまち
尾花沢

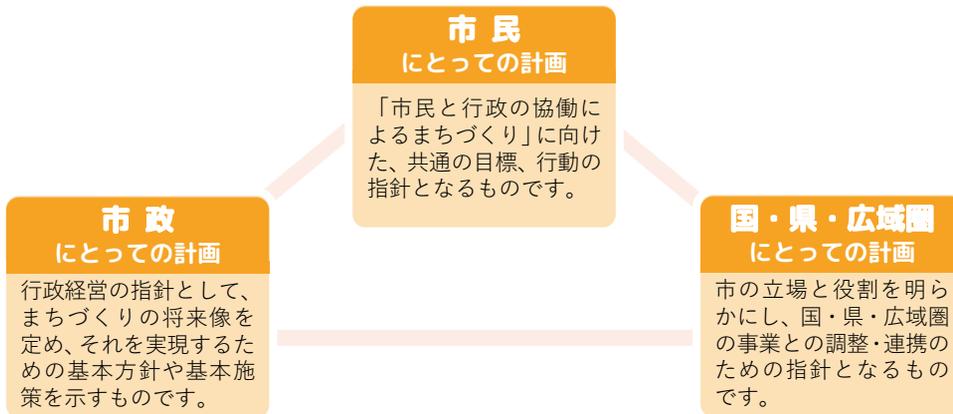
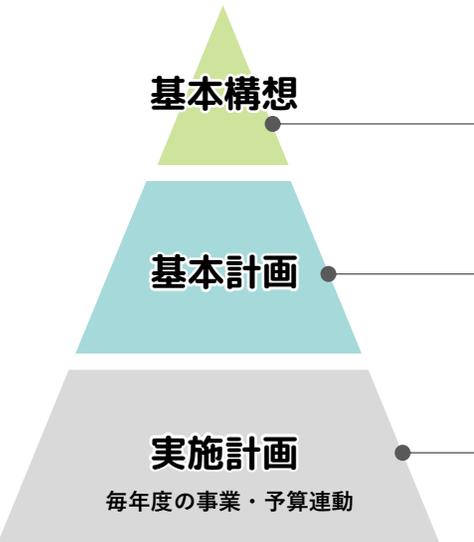
総合振興計画とは

計画策定の趣旨

新しい時代の流れを取り入れながら、本市の良さと魅力を磨き上げ、「このまちに住んで良かった」、「あのまちで暮らしてみたい」と思ってもらえる独自のまちづくりを進めるため、「第7次尾花沢市総合振興計画」を策定します。

市民との対話と協働を大切にしながら、市民と一緒に新たなまちづくりを進めていくための“羅針盤”となる本計画の愛称を「ひとが活きる みらい尾花沢しあわせプラン」とします。

計画策定の構成と期間



市民の思い、まちづくりの課題

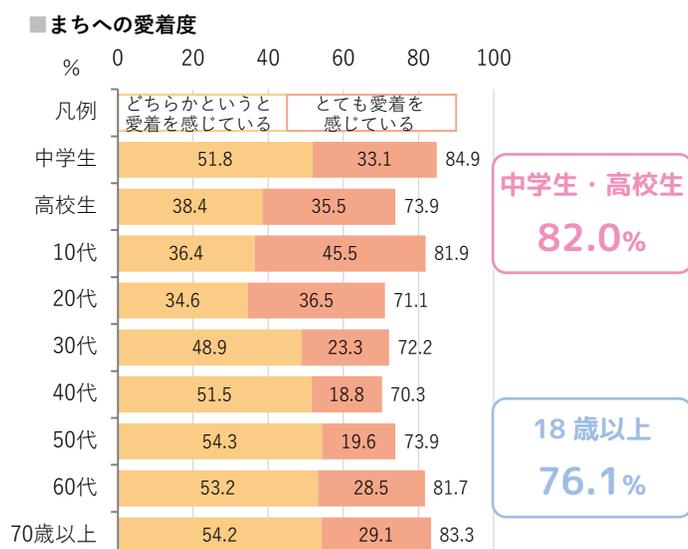
まちづくりアンケート（市民、中学生・高校生）より

本計画は『市民と行政の協働によるまちづくり』の共通目標であり、行動指針となるものです。そのため、本計画の策定段階から市民ニーズの反映を重視し、計画策定に努めてきました。

まちづくりアンケート、尾花沢市の未来を考える市民ワークショップ、まちづくり座談会での意見と提案の中から主なものを紹介します。

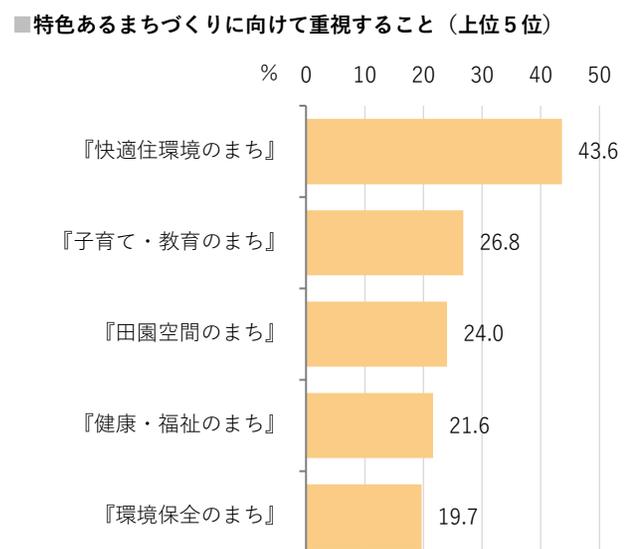
～ まちへの愛着度 ～

✓ 全世代で郷土への高い愛着を持っています。



～ これからのまちづくりへの期待 ～

✓ 『快適住環境のまち』を最も望んでいます。



| | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 令和 6年度 | 令和 7年度 | 令和 8年度 | 令和 9年度 | 令和 10年度 | 令和 11年度 | 令和 12年度 |
| 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | 2030年度 |

**基本
構想**

本市の特性や市民意向、社会潮流などを勘案し、まちづくりの将来像と、それを実現するための基本目標を示す。



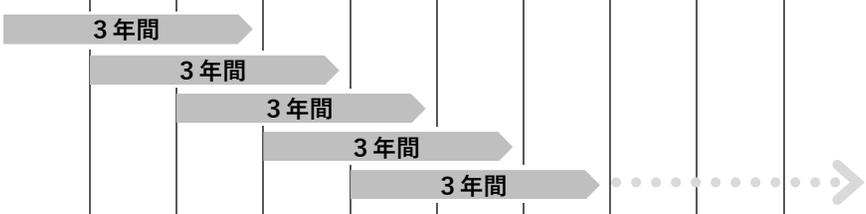
**基本
計画**

基本構想に基づき、5年間に取り組む主要施策などを各分野で体系的に定める。



**実施
計画**

基本計画の主要施策に基づき、具体的な実施事業計画を定める。毎年度の予算編成の指針とする。【1期3年間、ローリング方式（毎年度見直す方式）】



尾花沢市の未来を考える市民ワークショップより

～ みんなで考える 10年後の尾花沢 ～



まちづくりの課題

産業の活性化

若い世代の増加

生涯にわたる暮らしやすさ

災害に強いまちづくり

市民協働

社会潮流を積極的に取り入れる

まちづくり座談会（市内83地区）より

一つの集落だけではなく、集落同士で協力していかないとな。

インターネットを利用して、尾花沢の魅力を広くPRしてほしいな。

子どもたちが市内で働ける環境が整っていると思うよ。



まちの将来像

これからも市民と行政の協働によるまちづくりを進めていくためには、子どもから高齢者まで、本市に集う全ての人が未来の尾花沢を具体的にイメージできることが大切です。「こんな尾花沢がいいな」という願いをみんなで共有するため、これからの10年間で目指していく将来像を定めます。

基本目標

将来にわたって持続的に発展し続けていくため、5つの「政策の柱」を基本目標に掲げます。

一人ひとりが活躍できるまちづくりを推進し、その人たちと一緒に新たな時代の尾花沢をつくっていくことで、「このまちで ともに 生きる しあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現を目指します。

政策の柱1 産業振興

キラリと光る 産業のまち

地域産業の振興は定住人口の増加と地域活性化の「原動力」です。

グローバル化する社会経済情勢を見据え、世界を意識しながら、本市の地域特性を活かした足腰の強い産業振興と雇用の創出を図り、一人ひとりがいきいきと働くキラリと光る産業のまちを目指します。

政策の柱2 子育て・教育

ふるさと愛を 育むまち

少子高齢化と人口減少の克服には、子どもが健やかに成長できる環境づくりが最も重要です。

グローバル化がますます進む21世紀を生きる子どもたちが、国際感覚を持ちながら個性と創造力を伸ばすことができるよう、子育て環境と学校教育の充実、さらには、生涯にわたって生きがいを持てる環境づくりを進め、市民一人ひとりのふるさと愛を育むまちを目指します。

政策の柱3 健康・医療・福祉

健康長寿と 絆のまち

少子高齢社会を迎えた今日、健康長寿社会の形成は重要なテーマの一つです。

市民自身の健康づくりへの意欲と地域の結び付きを大切に、互いに支え合いながら「自分らしく活躍し、自分らしく生きる」ことができるよう、健康長寿と絆のまちを目指します。



このまちで ともに 生きる しあわせな時を刻むまち 尾花沢



政策の柱4 都市基盤・住環境

政策の柱5 協働・行財政

暮らしやすく 住み続けられるまち

笑顔の花咲く 交流と協働のまち

市民はこれからのまちづくりに「快適で安全安心に暮らせるまち」を最も望んでいます。

次の100年の持続的発展に向け、イノベーション（変革）し続けるデジタル技術を取り入れながら、雪と災害に強く、自然と調和した良好な生活空間を形成し、暮らしやすく住み続けられるまちを目指します。

魅力的で活気ある地域をつくるためには、このまちに集う全ての人々の力が必要です。

市民と行政が一体となって知名度とまちの魅力を高め、交流から関係人口へ、そして移住の地として選ばれるまちを目指します。

あらゆる分野で一人ひとりが個性と能力を発揮できる環境づくりを進め、活発なコミュニティ活動を基盤とする市民協働のまちを目指します。

Project

1

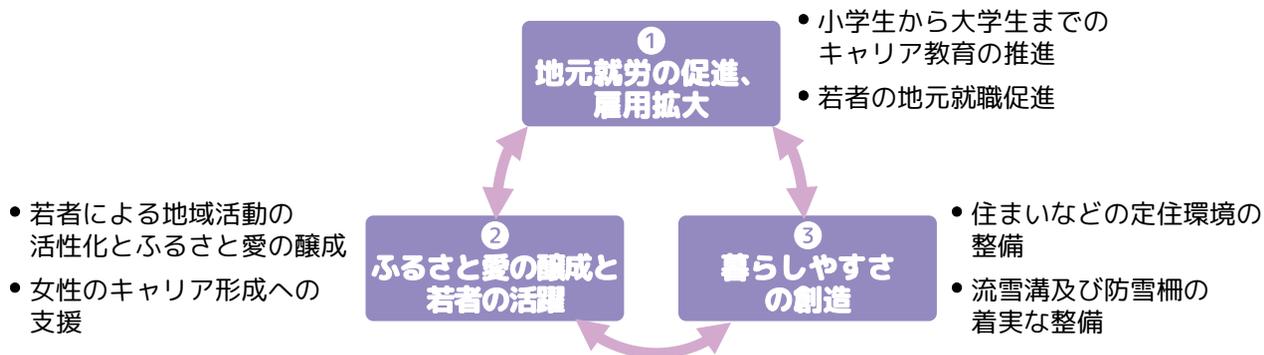
ふるさと一番！ 定住促進プロジェクト

プロジェクトのねらい

地元就労の促進、ふるさと愛の醸成と若者の活躍、暮らしやすさの創造を軸に、若者の地元定着と回帰を図ります。

若者と地元企業のマッチング / 地元雇用の支援 / 教育との連携 / 若者の活躍 / 暮らしやすさの創造

プロジェクトを構成する施策



Project

2

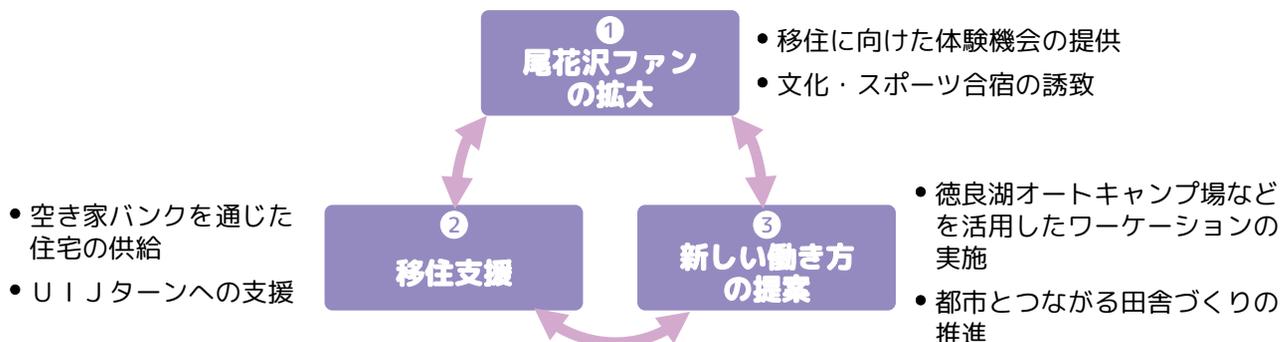
あのまちで暮らしてみたい！ 移住促進プロジェクト

プロジェクトのねらい

関係人口の増加と移住支援、時代が求める新しい働き方の環境整備を軸に、U I Jターン（転入促進）を総合的に応援します。

尾花沢ファンの獲得 / ニーズに応じた移住支援 / 自分らしく働くことができる環境の形成

プロジェクトを構成する施策



本市の将来像実現に向けて、分野を横断した4つの重点プロジェクトを掲げ、政府の総合戦略と連動させながら、最大限の成果を上げることを目指します。

Project
3

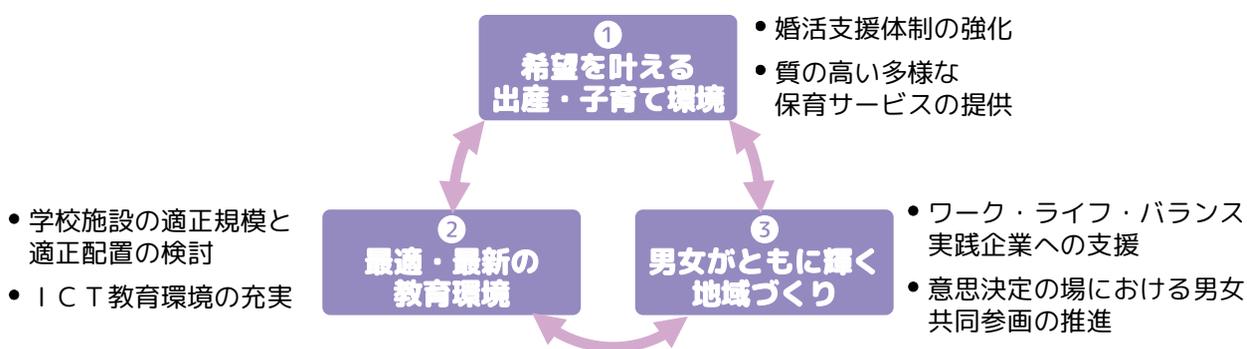
子育て日本一への挑戦！ 子育て応援プロジェクト

プロジェクトのねらい

出会いから子育てまでの手厚い支援、男女がともに輝く地域づくりを軸に、子どもを産み育てる最良の環境を提供します。

希望を叶える出会い・出産・子育て / 子育てに対する不安の軽減 / 最適・最新の教育環境 / 男女が互いに尊重し支え合う意識の醸成

プロジェクトを構成する施策



Project
4

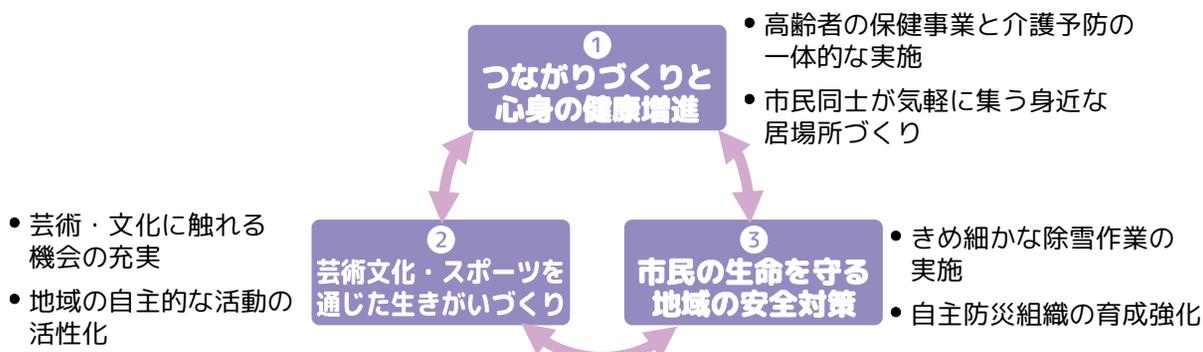
生涯幸せ！ 健康長寿プロジェクト

プロジェクトのねらい

つながりの中で心身の健康を保ち、
安全で暮らしやすい長寿社会を形成します。

人と人のつながり / 心身の健康づくり / 人生100年時代の生きがいづくり / 地域安全対策

プロジェクトを構成する施策



SDGs（持続可能な開発目標）と各分野の関連性

SDGs（エス・ディー・ジーズ 持続可能な開発目標）は、「誰ひとり取り残さない」社会を実現するため、平成 27 年の国連サミットで採択された世界共通の目標です。本市においても、本計画に掲げる各分野の施策推進を通じてSDGsの実現に貢献していきます。

| 基本目標 | 分野 | SDGsの対応 |
|------------------------------------|--------------------------------|---|
| 産業振興 キラリと光る産業のまち | 01 農業・畜産業・林業の振興 | 1 貧困をなくそう, 2 飢餓をゼロに, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 8 持続可能な経済成長も, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 12 つくば未来をつくりだそう, 13 気候変動に具体的な対策を |
| | 02 商工業・観光業の振興 | 1 貧困をなくそう, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 8 持続可能な経済成長も, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 12 つくば未来をつくりだそう, 13 気候変動に具体的な対策を |
| | 03 働き手の確保、雇用環境の充実 | 1 貧困をなくそう, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 8 持続可能な経済成長も, 12 つくば未来をつくりだそう |
| 子育て・教育 ふるさと愛を育むまち | 04 少子化対策・子育て支援の充実 | 1 貧困をなくそう, 3 すべての人に健康と福祉も, 5 ジェンダー平等を推進しよう |
| | 05 学校教育・青少年健全育成の充実 | 1 貧困をなくそう, 3 すべての人に健康と福祉も, 4 質の高い教育をみんなに, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 10 人や国の不平等をなくそう |
| | 06 生涯学習・芸術・文化・スポーツの活性化、文化財の保全 | 1 貧困をなくそう, 3 すべての人に健康と福祉も, 4 質の高い教育をみんなに, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 10 人や国の不平等をなくそう |
| 健康・医療・福祉 健康長寿と絆のまち | 07 健康づくり・医療の充実 | 1 貧困をなくそう, 3 すべての人に健康と福祉も, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう |
| | 08 地域福祉・支え合いの充実 | 1 貧困をなくそう, 3 すべての人に健康と福祉も, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 10 人や国の不平等をなくそう |
| 都市基盤・住環境 暮らしやすく住み続けられるまち | 09 都市形成の推進 | 7 エネルギーにやさしい気候変動対策も, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 11 住み続けられるまちづくりを, 13 気候変動に具体的な対策を |
| | 10 住環境・雪対策の充実、上下水道等整備の推進 | 6 安全な水とトイレを世界中に, 7 エネルギーにやさしい気候変動対策も, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 11 住み続けられるまちづくりを, 13 気候変動に具体的な対策を |
| | 11 安全な地域づくりの推進 | 5 ジェンダー平等を推進しよう, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 11 住み続けられるまちづくりを |
| | 12 資源循環型社会の推進 | 6 安全な水とトイレを世界中に, 7 エネルギーにやさしい気候変動対策も, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 11 住み続けられるまちづくりを, 12 つくば未来をつくりだそう, 13 気候変動に具体的な対策を, 14 海の豊かさを守ろう, 15 陸の豊かさも守ろう |
| 協働・行財政 笑顔の花咲く交流と協働のまち | 13 交流の活性化、移住促進 | 8 持続可能な経済成長も, 11 住み続けられるまちづくりを |
| | 14 男女共同参画・コミュニティ活動・協働のまちづくりの推進 | 4 質の高い教育をみんなに, 5 ジェンダー平等を推進しよう, 8 持続可能な経済成長も, 10 人や国の不平等をなくそう |
| | 15 行財政運営の推進 | 5 ジェンダー平等を推進しよう, 9 産業と技術革新の基盤をつくろう, 10 人や国の不平等をなくそう, 16 平和と公正な社会を築こう, 17 パートナーシップで目標を達成しよう |

第7次尾花沢市総合振興計画 ～ ひとが活躍 未来尾花沢しあわせプラン ～ (令和3年3月)

発行：尾花沢市 編集：尾花沢市 総合政策課

〒999-4292 山形県尾花沢市若葉町一丁目2番3号 Tel 0237-22-1111 E-mail : info@city.obanazawa.yamagata.jp

＼本編はこちら！／

